

## めいわ社協だより

令和4年9月号

令和4年9月1日発行

社会福祉法人明和町社会福祉協議会  
 (明和の里・ありんこ・やわらぎ)  
 三重県多気郡明和町大字馬之上917-1  
 TEL 0596-52-7056  
 FAX 0596-52-7057  
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~mei-skyo/>

## 地域の「輝く人」紹介

様々な事情で困窮する子育て家庭へお弁当を届ける「OBENTO PROJECT」。この事業に福祉協力校として関わる明和中学校で、「野菜プロジェクト」を展開する教諭の山添和重さんをご紹介します。



コワモチだが情熱と優しさに溢れる山添さん(左)と、畑づくりに協力した小林農産さん。

山添さんは、2019年度から、ボランティア部の顧問として、斎王まつりへの出店や町の清掃、街頭募金など、生徒が地域の方と交流できる活動を積極的に行い、「OBENTO PROJECT」にも生徒が盛り付けに参加していました。ところが、コロナ禍によってほとんどの活動をストップせざるを得ない状況になり、山添さんは何かできることがないか考えていました。

一方、山添さんは、以前から特別支援学級の作業学習を担当しており、生徒と花を栽培していました。ボランティア部の活動が何もできない日々が続く中、支援学級の生徒から「野菜を作ってみたい」という声があがり、山添さんは、これだ!と思ったそうです。「その頃、植え込みの整備など、同時に複数の課題を抱えていたのですが、畑をすることでみんな解決できると気づきました」

山添さんは支援学級の生徒と一緒に、図書室にあった野菜づくりに関する本を全て読み漁りました。そして、元々植え込みだった学校南側の一番日当たりの良い場所を開墾しはじめたのです。栽培用の土づくりについて小林農産さんに相談すると、養分たっぷりの畑の土を、トラック6杯分も提供してくださり、畑づくりが大きく前進。22年6月から、育てた野菜を「OBENTO PROJECT」の食材として社協へご提供いただけるようになりました。

## たくさんのご寄附ありがとうございました

(令和4年5月～7月)

菊矢照子様 30,000円、匿名の方より500円、OBENTO PROJECT支援募金箱より 10,932円

OBENTO PROJECTへの食材支援(玄米、ホームランメロン、プリンスメロン、黄メロン、白メロン、夏みかん、ヤングコーン、トマト、ミニトマト、きゅうり、にんにくの芽、玉ねぎ、キャベツ、ズッキーニ、人参、じゃがいも、かぼちゃ、ピーマン、菓子パン、お菓子) ぶていあむーる様、下村肇様、長谷いづみ様、鈴木良一様、呉竹クラブ様、その他沢山の匿名の方より

青木透様よりテレビ、ブルーレイレコーダー、長谷いづみ様より紙パンツ用パット

皆様からの沢山のご寄付、募金に深く感謝申し上げます。



「野菜づくりは人づくり」と山添さん。生徒がいきいきしている。

今年度から、山添さんは陸上部の顧問となり、ボランティア部からは離れましたが、所属を問わず、多様な人々がつながり合える仕組みを、この畑から作っていきいたいという思いがあります。

「『野菜プロジェクト』って名前つけたけど、決まった人だけが関わるんじゃないって、誰でも通りすがりにちょっと草抜きしていくとか、手伝ってくれたお礼にキュウリをあげるとか、そんなゆるやかで自然な関わりが生まれることが理想だね」

学校の生徒が取り組むボランティア活動には、地域の皆さんにご協力いただいている赤い羽根共同募金の配分金を社協から助成しています。

地域の皆さんの温かい思いが循環し、この輪がもっと大きくなるように、社協では引き続き皆さんの活動をサポートさせていただきます!

地域をもっと良くしたい!そんな活動を展開されていたら、是非取材させていただきます!

# ボランティアサマースクールが 「なつまるフェスタ」とコラボしました♪

7月18日(祝・月)ふるさと芝生広場で開催された「なつまるフェスタ」にてボランティア・サマースクールを実施しました。

この事業は毎年地域の皆さんからご協力いただいている赤い羽根共同募金の配分金事業のひとつで、例年町内小学生を対象として、ボランティアを始めるきっかけづくりや思いやりの心を育むことを目的に夏休み期間を利用してボランティア体験を実施しています。

今年度のサマースクールでは「なつまるフェスタ」実行委員のみなさん、地域のボランティアさんのご協力のもと、33名が縁日とキッチンカーでのスタッフ体験をしていただきました。

当日は晴天に恵まれ、とても暑い一日でしたが、大勢の来場者を前に子どもたちはスタッフになりきって一生懸命接客していました。「お客さんから笑顔とともに『ありがとう』と言葉をかけられて嬉しい気持ちになった」「ボランティアの人たちや縁日、キッチンカーのスタッフの人たちが親切に教えてくれて嬉しかった」「また来年もやりたい!」と熱意にあふれ、ふれあいや交流を通じてやさしさの輪が繋がった一日となりました。



# 令和3年度 募金活動実績報告

## 日本赤十字社社資

募集期間 5月1日～5月31日

募金額 1,178,481円

全額日本赤十字社に送金し、災害救護用自動車配備、救援物資(毛布・緊急セット・安眠セット)の配備等に使われています。

また明和町への配分金は例年、災害ボランティア養成講座開催や防災備蓄品の購入などに使われています。



## 福祉の町づくり資金 (社協会費)

募集期間 7月1日～7月31日

募金額 660,800円

5地区の福祉委員会へ配分し、小学校への入学祝や卒業祝、図書への助成、遊具の修繕費助成、小学校・こども園などの運動会への助成金、自治会へのベンチ寄贈、コミュニティセンターなどの物品の購入等に活用され、児童の育成に活用されています。

また「めいサポ事業」や「配食サービス事業」、「福祉用具等の無料貸し出し品の整備・修繕」等、地域の支え合い活動にも活用されています。

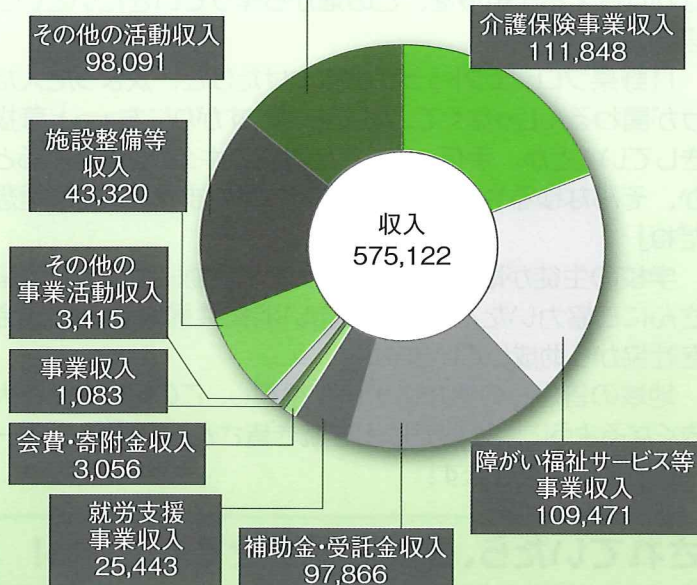
皆様のあたたかいご厚意に感謝し有効適切に使わせていただきます



# 令和3年度 収支決算

(単位:千円)

前期末支払資金残高  
81,529



その他の活動支出  
13,222

当期末支払資金残高  
79,848

